

【取組内容③】 端末の持ち帰りによるデジタルドリルをつかった家庭学習の工夫

デジタルドリルを導入した。

- 週末の持ち帰りで、教科を決めて課題を配信している。
- デジタルドリルの企業による「ソフトの使い方」や「学習履歴の活用について」の教員の研修を実施した。
- 併せて、企業による生徒へのソフトの使い方の授業を実施したことで、教員の負担軽減につながった。
- 夏休み明けの習熟度テストの範囲を課題配信した。学習履歴を確認しながらアドバイスを送信することで、生徒の学習意欲が高まったり、自分の学習傾向から課題を自己調整したりするようになった。
- テスト期間中に、学習委員会が中心となり「家庭学習の手引き」を活用してテストの予想問題をデジタルドリルから選んで課題配信した。

家庭学習の手引き

防府市立大道中学校
(学習委員会作成)

はじめに

みなさん一人一人が、夢や志を抱いて、未来を切り拓くためには、「生きる力」が必要となります。知・徳・体の調和を図ることはもちろん 大切ですが、なかでも知識基盤社会に向けた「確かな学力の定着」が不可欠となってきます。テレビ、ゲーム、スマートフォンの利用の仕方など、新たな課題も出てくるなか、生活を含めた家庭学習のあり方も考えなければならないと思います。このたび、「家庭学習の手引き」を作成しました。家庭学習の充実に向け、この「家庭学習の手引き」をいつも手元に置き、活用してほしいと思います。

1 1日の生活

○部活動日(学習時間 2時間 土日祝日 3時間)

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
睡眠											学校							
													部活動					勉強

○テスト期間中(学習時間 4時間以上 土日祝日 5時間以上)

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
睡眠																		

2 家庭学習の約束事

- ① 学習を開始する時刻を決めましょう。
できるかぎり「20時から」といったように、開始時刻を固定しよう!
- ② 学習する時間を決めましょう。
平日2時間、テスト期間中4～5時間を目標に頑張りましょう!
- ③ 机や身の周りの整理整頓をしましょう。
机の上には必要な物以外は置かないようにしましょう!
- ④ 「ながら勉強」はせず、集中して学習しましょう。
テレビを見ながら、音楽を聴きながら...ではなく、短期間でも集中して取り組もう!
- ⑤ 継続して毎日計画的に学習に取り組ましましょう。
家庭学習は習慣です。やるのが当たり前になるように...!
- ⑥ 睡眠時間を確保しましょう。(睡眠時間7時間以上)
質のよい睡眠をとれないと、学んだことがなかなか覚えられなくなったり、いやな記憶がいっつも残ってストレスが増えたりするぞ!
- ⑦ 「朝ごはん」をきちんと食べよう。
毎朝、ゆとりをもって朝食を十分摂る時間を確保しましょう!



「家庭学習の手引き」
をHPに掲載